

1 償却資産申告書の記載例

所有者または送付先情報が印字されています。

事業の種類を具体的に記載してください。(例:「**ミシン製造業**」「**自動車販売業**」)複数の事業を行っている場合には、主たる事業種目を記載してください。
また、法人にあっては資本金又は出資金等の金額も記載してください。

個人・・・事業を開始した年月を記載してください。
法人・・・法人の設立年月を記載してください。

この申告について応答される方の係名、氏名及び電話番号を記載してください。

経理を委託している税理士等の氏名及び電話番号を記載してください。

前年前に取得した資産の取得価額の合計額を資産の種類別に記載してください。
前年に申告がある場合は印字されています。

前年中に減少した資産の取得価額の合計額を資産の種類別に記載してください。

前年中に取得した資産の取得価額の合計額を資産の種類別に記載してください。
(この欄の合計額は種類別明細書(増加資産・全資産用)の取得価額の合計金額と同じになります。

((イ)前年前に取得したもの)－((ロ)前年中に減少したもの)+(ハ)前年中に取得したもの)によって算出した取得価額の合計額を資産の種類別に記載してください。

電算処理により全資産申告を行う場合にのみ記入してください。

記載する必要はありません。

令和 年 月 日

令和8年度

記載する必要はありません。

※ 所有者コード

0123456789

8 決算月

月 月

9 短縮耐用年数の承認

有・無

10 増加償却の届出

有・無

11 非課税該当資産

有・無

12 課税標準の特例

有・無

13 特別償却又は圧縮記帳

有・無

14 税務会計上の償却法

定率法・定額法

15 青色申告

有・無

16 市町村内における事業所等資産の所在地

① 大山田1丁目00番地

②

③

17 借用資産 (有・無)

貸主の名称等

桑名市中央町5-3

中央リース (電話 12-3456)

18 事業所用家屋の所有区分

自己所有・借家

19 申告内容 (電算・一品)

1. 資産の増減あり

2. 資産の増減なし

3. 該当資産なし

4. 解散・廃業・市内事業所廃止等

(異動日 年 月 日)

20 備考(添付書類等)

受付印

三重県桑名市長 伊藤 徳宇 殿

償却資産申告書(償却資産課税台帳)

1 住所

511-8601

桑名市中央町二丁目37番地

(電話)

2 氏名

桑名物産株式会社

3 個人番号又は法人番号

4 事業種目

総合商社

(資本金等の額)

(50 百万円)

5 事業開始年月

昭和47年4月

6 この申告に応答する者の係及び氏名

総務課 多度太郎

(電話22-1234)

7 税理士等の氏名

長島二郎

(電話22-4321)

資産の種類

取得 価 格

前年前に取得したもの(イ)

前年中に減少したもの(ロ)

前年中に取得したもの(ハ)

計(イ)－(ロ)+(ハ)=(ニ)

1 構 築 物

4,530,000

800,000

5,000,000

8,730,000

2 機 械 及 び 装 置

96,800,000

5,450,000

21,080,000

112,430,000

3 船 舶

4 航 空 機

5 車 両 及 び 運 搬 具

3,635,000

82,000

4,000,000

7,553,000

6 工 具 器 具 及 び 備 品

3,838,000

345,000

1,132,000

4,625,000

7 合 計

108,803,000

6,677,000

31,212,000

133,338,000

資産の種類

評価額 (ホ)

※ 決定価格 (ヘ)

※ 課税標準額 (ト)

1 構 築 物

2 機 械 及 び 装 置

3 船 舶

4 航 空 機

5 車 両 及 び 運 搬 具

6 工 具 器 具 及 び 備 品

7 合 計

次のような事項を記載してください。

①「耐用年数の短縮承認通知書の写」「増加償却届出書の写」等、添付した書類の名称②非課税に該当する資産を所有している場合は、その適用条項③償却資産が災害その他の事故により著しく損傷したことその他これに類する特別の事由があり、かつ、その価額が著しく低下した場合には、その価額の低下の程度④前年中に資産所在地、所有者の住所、氏名又は名称等に異動があった場合の異動年月日及び旧資産所在地、旧住所旧氏名又は旧名称等の参考となる事項⑤納税管理人を定めている場合はその者の住所氏名⑥その他、この申告に必要な事項及び償却資産の評価について参考となるべき事項